

感染症情報 9月18日～24日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①咽頭結膜熱	695例(堺市	82例)
②感染性胃腸炎	486例(堺市	52例)
③溶連菌感染症	389例(堺市	39例)
④手足口病	91例(堺市	5例)
⑤RSウイルス感染症	56例(堺市	3例)

府下305医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 1,534例(堺市 125例)

報告数による順位である。前週比17.2%減の1,860件の報告であった。咽頭結膜熱が府下で13%減、定点当たり4.09→3.55であった。堺市で前回98例→今回82例。定点当たり5.16→4.32であった。感染性胃腸炎が府下で前週比12%減、堺市で前週64例→今回52例であった。溶連菌感染症が府下が28%減、堺市で前週50例→今回39例。手足口病が府下で26%増、堺市で前回4例→今回5例であった。RSウイルス感染症が府下で14%減、堺市で前回4例→3例であった。

インフルエンザが府下で前週1,384例→1,534例で11%増、堺市で前週149例→今回125例は16%減であった。定点当たり大阪府は4.54→5.03に悪化、堺市は5.14→4.31に改善。

府下305医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 2,677例(堺市 310例)
大阪府定点 8.78 堺市定点 10.69

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
96	181	258	592	187	210	259	285	176	239	194	2677

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週3,961例→今回2,677例は32%減、定点当たり12.99→8.78であった。堺市は前週488例→今回310例で36%減、定点当たり16.83→10.69であった。大阪府のブロック別で今回も第2位である。

麻疹の報告はなかったが、風疹が1例あった。